

生活クラブの組合員が作った 「社会福祉法人・悠遊」を 応援しよう!

カンパの
お願い



● 悠遊 (ゆうゆう)

1993年に生活クラブ生協の組合員の寄付により設立した社会福祉法人です。現在、西東京市・世田谷区・中野区で、デイサービス、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、居宅介護支援などの13の事業を通して、「高齢になっても安心して、住み慣れた地域で過ごすこと」、「地域と共に支えきること」をモットーに地域福祉事業・まちづくり活動を進めています。

生活クラブ×悠遊・ローカルSDGs (地域循環共生圏)

- 2025年には、国民の4人に1人が後期高齢者(75歳以上)となります。
- **生活クラブ安心システム**(地域住民の皆さん、他団体の皆さんと連携して、地域住民全体の安心安全を可能な限り支えあうためのシステム)を基軸としたケア体制の実現に向けて高齢者福祉事業に取り組んでいます。
- しかし、介護保険制度の改定による度重なる**介護保険報酬の切り下げ**や、人材不足による**経費の圧迫**、さらにコロナ禍で**利用者の減少**も続き、**事業継続への支援が必要**になっています。
- **生活クラブ生協としてサポート支援を行います。ぜひ、皆さんの力を貸してください。**
- **ローカルSDGs**とは、それぞれ地域固有の資源を、活用しながら地域の特性に応じて最大限に活用し、持続的に循環させ、自立・分散型のエリアを形成するという考え方です。

利用者の声

グループホームいずみ 入居者S様とホーム長の会話

ホーム長「ここでの暮らしはいかがですか？」

S様「おだやかで、みんな親切。困っていることは何もないね。みんなの話を聞くのが好きなの。食事おいしい。自分で作るのダメだけど、洗い物は無給でやっています(笑)」

ホーム長「Sさんは、ここでは一番のお姉さん(102歳)ですが、長生きの秘訣は何ですか？」

S様「長生きの秘訣は“自然”ね。何でも楽しく考えていきたいの。寝るときは楽しいことを考えて寝るようにしているわ。」



デイサービス悠花・副主任 Iさん

職員の声

▶どんな仕事をしていますか？

「認知症対応型デイサービスに勤務して4年になります。ご利用者の皆さんが自宅での生活を円滑にできるよう、食事・入浴・排泄のお手伝いや、レクリエーションをふんだんに取り入れた生活リハビリにも取り組んでいます。また、通信の編集・発行も担当しています。」

▶悠遊に入職してよかったことは？

「職員が皆いい人たちで、いい関係性がつくれ、笑い声が絶えず、気持ちよく働けていることです。」

▶これからやりたいことは？

「今後、コロナが収まったら、今までのように利用者の皆さんと外出や外食などに出かけたいですね。個人的には、社会福祉士の国家資格を取りたいです。」



カンパ方法

インターネット注文 **eくらぶ** での 申し込み方法

eくらぶ にログインしてからトップページ下方の『カンパのご案内』を押すと、実施中のカンパ(寄付)が表示されます。

※ **eくらぶ** でのカンパ(寄付)は、会員登録およびログインが必要です。
※ **eくらぶ** では1週あたり1~99口まで。

100口以上は個人注文書もしくは電話注文でお申込みください。



個人申込書での申し込み方法

注文番号 **140309** 1口 500円

3月までの注文書裏面の6桁番号記入欄に上の注文番号を、数量欄に申込口数を記入してください。

1口500円で何口でも申込みます。

2023年3月24日(金)申込まで!

■支払方法

共同購入代金と一緒に引き落とします。集金月は、**個人引落通知書**(『悠遊』応援カンパと記載)または、**eくらぶ**「マイページ」の**集金状況**で確認ください。